



遠軽町図書館

42-3632

NO. 137

1月22日号

新着速報



『普天を我が手に 第三部』

奥田 英朗

- 志郎は東京大学法学部を卒業後、検事となる。四郎は右翼の大物となり、故郷・石川より衆院選に出馬する。

『湯船』

武内 涼

- 神田駿河台の寿々喜湯は、多くの町人に親しまれていた。しかし明暦3年1月18日、猛火が江戸を焼き尽くした。

『拝み屋のおばあちゃんと僕』

五十嵐 大

- 母が突然失踪し、櫻井蒼は青森に住む祖母のもとへ引っ越すことに。「拝み屋」と呼ばれる祖母の正体は…。

『ルーカスのいうとおり』

阿津川 辰海

- 内気な小学5年生のタケシが、「どうぶつルーカス」のぬいぐるみを持ち帰ってから、おかしな出来事が連続する。

『それはそれはよく燃えた』

講談社

- 最初の1行は全員一緒。「それはそれはよく燃えた」という1行から始まる、25の物語を収録する。

『今さら聞けない神社の超基本』

渋谷 申博

- 日本人が日本という風土の中で生み出した祈りの形である神社。神社がどんなところなのかをQ&A形式で紹介。

『人生100年時代50歳からの

「暮らしと税」』

嘉悦 健太

- 退職金、孫への支援、熟年離婚、施設入居、墓の準備、相続…。50歳を超えると、ぐっと身近になる税金。

『なぜ、これが名画なの？』

秋田 麻早子

- なぜこの線？なぜこの色彩？西洋絵画の様式の流行に気づくためには「どちらを見たらよいか」を解説。

『五味太郎絵本クロニクル』

五味太郎絵本クロニクル制作チーム

- 日本を代表する絵本作家、五味太郎。1973年のデビューから2025年までの全著作372冊を紹介。

『いちばんわかりやすい確定申

告の書き方 2026年版』

土屋 裕昭